

事務事業名	費用弁償										担当課	部課名	議会事務局議事課			
												新部課名	議会事務局議事課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	003	説明	01	課等の長	浅上 修嗣	電話	5622

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	市議会議員が職務のため市外へ旅行したときに、条例に基づき旅費を支給する。								
対象	4. その他	市議会議員						36	人
根拠法令等	条例(市)	藤沢市議会委員会条例第29条							
事業実施内容	各常任委員会(総務・厚生環境・建設経済・子ども文教)、議会運営委員会は、新型コロナウイルス感染症蔓延のため行政調査旅行を取り止め、減額補正を行ったため、執行なし。 議会改革推進会議においては、オンラインで行政視察を実施した。								
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( : )								

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R2年度 支出済額 0 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
財源内訳	R2年度 支出済額 0 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
		一般財源		

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和2年度
常時勤務職員※	1.80人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.80人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
コスト 支出	行政費用 A	20,443	7,630	11,073	19,058				
	(1)現金を伴う支出 (千円)	20,895	10,836	11,066	16,044				
	事業費(支出済額)	3,495	3,127	3,291	0				
	償還金利息	0	0	0	0				
	人件費合計(①+②+③)	17,400	7,709	7,775	16,044				
	①常時勤務職員等の給与等	16,594	7,334	7,313	15,070				
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0				
	③退職金相当額	806	375	462	974				
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-452	-3,206	7	3,014				
	①減価償却費	0	0	0	0				
	②退職給与引当金繰入額	-452	-3,206	7	3,014				
	③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他 ( )	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		47.82	427,501	17.77	429,317	25.57	433,060	43.80	435,121

成果実績	指標名	各常任委員会等視察	目標	1	単位 回	1	単位 回	1	単位 回	1	単位 回
			実績	0	単位 回	0	単位 回	0	単位 回	0	単位 回
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-									

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額  
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出  
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの  
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和2年度末時点の課題	市議会議員の調査活動のため、適切な執行を行う必要がある。 新型コロナウイルス感染症の対応
(2) 課題解決のための今後の取組	今後も条例に基づき適切な執行を行う。 新型コロナウイルス感染状況を注視しながら、オンライン等の方法を検討していく。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	各常任委員会(総務・厚生環境・建設経済・子ども文教)、議会運営委員会は、新型コロナウイルス感染症蔓延のため行政調査旅行を取り止め、減額補正を行ったため、執行なし。 議会改革推進会議においては、オンラインで行政視察を実施した。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	今後も条例に基づき適切な執行を行う。実施手法については新型コロナウイルス感染状況を注視しながら、オンライン等の方法を検討していく。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。  
 ※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	藤本 広巳	確認日	2021/8/10
----	-------	----	-------	-----	-----------

事務事業名	会議録作成費										担当課	部課名	議会事務局議事課			
												新部課名	議会事務局議事課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	004	説明	01	課等の長	浅上 修嗣	電話	5622

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	義務的自治事務									
事業概要	法令に基づき、会議録を作成・配付する。 会議録検索システムのデータを作成・更新し、インターネット上で公開する。															
対象	1. 個人	市民													435,121	人
根拠法令等	法律等	地方自治法第123条第1項, 藤沢市議会会議規則第77条, 藤沢市議会委員会条例第62条等														
事業実施内容	定例会ごとに会議録を作成・配付するとともに、インターネット上で公開した。															
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 株式会社澤速記事務所 ) (委託等内容 : 本会議等の速記, 反訳及び校正 ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )															

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R2年度 支出済額 14,751 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		需用費	4,484 千円	市議会の記録等印刷製本
		委託料	10,267 千円	会議録作成等業務
財源内訳	R2年度 支出済額 14,751 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
一般財源	14,751 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和2年度
常時勤務職員※	1.80人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.80人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み,会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
コスト 支出	行政費用 A	31,950	34,289	34,018	30,184			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	32,402	33,881	34,000	30,795			
	事業費(支出済額)	15,002	14,609	14,563	14,751			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	17,400	19,272	19,437	16,044			
	①常時勤務職員等の給与等	16,594	18,334	18,282	15,070			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
	③退職金相当額	806	938	1,155	974			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-452	408	18	-611			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-452	408	18	-611			
③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	74.74	427,501	79.87	429,317	78.55	433,060	69.37	435,121

成果実績	指標名	各定例会における会議録の作成	目標	4	単位	4	単位	4	単位	4	単位	4
			実績	4	単位	4	単位	4	単位	4	単位	4
		回数	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			7,987,500.00		8,572,250.00		8,504,500.00		7,546,000.00		

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和2年度末時点の課題	議会活動の周知のため、市民に広く会議録を公開する必要がある。
(2) 課題解決のための今後の取組	今後も市民に広く会議録を公開する。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	市民に広く会議録を公開することができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	今後も法令に基づき会議録を作成し、市民に公開していく。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
10	会議録の作成及び管理に関すること。	無	無	1	3
11	委員会等の記録の作成及び管理に関すること。	無	無	1	3

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。

※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	藤本 広巳	確認日	2021/8/10
----	-------	----	-------	-----	-----------

事務事業名	議会調査費										担当課	部課名	議会事務局議事課			
												新部課名	議会事務局議事課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	004	説明	03	課等の長	浅上 修嗣	電話	5622

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	議会ホームページの更新及び刊行物の発行等により、議員や市民への情報提供を行う。																
対象	1. 個人														市民	435,121	人
根拠法令等																	
事業実施内容	議会ホームページの運営管理を年間を通じて行った。 刊行物を発行し、市民への情報提供を行った。 令和2年1月27日に議員研修を行った。																
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 株式会社澤速記事務所 ) (委託等内容 : 市議会ホームページの運用, 保守管理 ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R2年度 支出済額 4,583 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		需用費	1,646 千円	刊行物等発行
		委託料	2,937 千円	ホームページ運用業務
財源内訳	R2年度 支出済額 4,583 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
一般財源	4,583 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和2年度
常時勤務職員※	1.80人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.80人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
コスト 支出	行政費用 A	19,719	22,567	22,275	20,016			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	20,171	22,159	22,257	20,627			
	事業費(支出済額)	2,771	2,887	2,820	4,583			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	17,400	19,272	19,437	16,044			
	①常時勤務職員等の給与等	16,594	18,334	18,282	15,070			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
	③退職金相当額	806	938	1,155	974			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-452	408	18	-611			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-452	408	18	-611			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他 ( )	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	46.13	427,501	52.56	429,317	51.44	433,060	46.00	435,121

成果実績	指標名	各刊行物の発行	目標	1	単位 回	1	単位 回	1	単位 回	1	単位 回
			実績	1	単位 回	1	単位 回	1	単位 回	1	単位 回
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		19,719,000.00	22,567,000.00	22,275,000.00	20,016,000.00						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和2年度末時点の課題	刊行物等を通じて、市議会の活動状況を市民に周知する必要がある。
(2) 課題解決のための今後の取組	今後も市議会の活動状況の周知に努める。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	市議会の活動状況を市民に周知することができた。 また、議員に対して研修を通じて情報提供することができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	今後も市議会の活動状況について市民に情報提供を行う。 また、議員に対して研修を通じて情報提供を行う。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
17	議会のホームページ、メールマガジンに関すること。	無	無	1	1
18	「市議会のしおり」に関すること。	無	無	1	3
19	「市政の概要」に関すること。	無	無	1	1

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。

※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	藤本 広巳	確認日	2021/8/10
----	-------	----	-------	-----	-----------

事務事業名	議会報発行費										担当課	部課名	議会事務局議事課			
												新部課名	議会事務局議事課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	004	説明	04	課等の長	浅上 修嗣	電話	5622

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	「ふじさわ市議会だより」を年4回発行し、各家庭等に配布する。																
対象	1. 個人														市民	435,121	人
根拠法令等																	
事業実施内容	「ふじさわ市議会だより」を作成し、自治会等へ配布した。 「点字版・声の市議会だより」を作成し、希望者に送付した。																
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 1公益財団法人藤沢市まちづくり協会 2社会福祉法人光友会 ) (委託等内容 : 1自治会等への配布, 郵送準備 2目の不自由な方等への点訳製本等 ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R2年度 支出済額 6,731 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		需用費	4,779 千円	議会報発行
		委託料	1,952 千円	議会報配布業務
財源内訳	R2年度 支出済額 6,731 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
一般財源	6,731 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和2年度
常時勤務職員※	1.80人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.80人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み,会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
コスト 支出	行政費用 A	23,097	25,587	25,844	22,164			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	23,549	25,179	25,826	22,775			
	事業費(支出済額)	6,149	5,907	6,389	6,731			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	17,400	19,272	19,437	16,044			
	①常時勤務職員等の給与等	16,594	18,334	18,282	15,070			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
	③退職金相当額	806	938	1,155	974			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-452	408	18	-611			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-452	408	18	-611			
③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	54.03	427,501	59.60	429,317	59.68	433,060	50.94	435,121

成果実績	指標名	議会報等の発行	目標	4	単位	4	単位	4	単位	4	単位	
			実績	4	回	4	回	4	回	4	回	
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		5,774,250.00	6,396,750.00	6,461,000.00	5,541,000.00						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和2年度末時点の課題	紙面サイズや紙面スペースの見直しも含め、より充実した内容とする必要がある。
(2) 課題解決のための今後の取組	今後も充実した内容の議会報となるよう努める。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	広報広聴委員会での検討内容を踏まえながら、充実した内容の議会報となるよう編集を行った。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	今後も広報広聴委員会での検討内容を踏まえながら、充実した内容の議会報となるよう編集を行う。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
16	「議会だより」及び広報広聴委員会に関すること。	無	無	1	1

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	藤本 広巳	確認日	2021/8/10
----	-------	----	-------	-----	-----------



事務事業名	議事関係事務費										担当課	部課名	議会事務局議事課			
												新部課名	議会事務局議事課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	004	説明	06	課等の長	浅上 修嗣	電話	5622

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	議会事務局議事課の運営全般に係る諸経費を支出する。								
対象	1. 個人	市民				435,121	人		
根拠法令等									
事業実施内容	議会事務局議事課の運営全般に係る諸経費の支出について、適切な執行を行った。								
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( 委託先 : 株式会社フューチャーイン東京支店 ) ( 委託等内容 : 議会映像の配信, システムの運用管理 ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )								

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R2年度 支出済額 8,913 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		報償費	49 千円	手話通訳者謝礼
		需用費	103 千円	消耗品等購入
		役務費	1,914 千円	タブレット端末通信料
		委託料	6,085 千円	議会中継配信運用業務
その他	762 千円	報償費, 使用料及び賃借料		
財源内訳	R2年度 支出済額 8,913 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ( )				
一般財源	8,913 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和2年度
常時勤務職員※	1.80人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.80人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み,会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
コスト 支出	行政費用 A	24,589	31,743	31,874	23,742			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	25,041	30,732	31,855	24,957			
	事業費(支出済額)	7,641	9,533	10,474	8,913			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	17,400	21,199	21,381	16,044			
	①常時勤務職員等の給与等	16,594	20,167	20,110	15,070			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
	③退職金相当額	806	1,032	1,271	974			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-452	1,011	19	-1,215			
	①減価償却費	0	0	0	0			
②退職給与引当金繰入額	-452	1,011	19	-1,215				
③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	57.52	427,501	73.94	429,317	73.60	433,060	54.56	435,121

成果実績	指標名	各定例会及び臨時会における議 会中継配信	目標	5	単位 回	5	単位 回	5	単位 回	5	単位 回
			実績	5	単位 回	5	単位 回	5	単位 回	5	単位 回
	数値で表せない効果又は上記指標名の 設定ができない理由										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		4,917,800.00	6,348,600.00	6,374,800.00	4,748,400.00						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

#### 5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和2年度末時点の課題	適正で効率的な議会運営を図る必要がある。
(2) 課題解決のための今後の取組	今後も適正で効率的な議会運営に努める。

#### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	適正で効率的な議会運営を図ることができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	今後も適正で効率的な議会運営に努める。	

#### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
17	議会のホームページ、メールマガジンに関する こと。	無	無	1	1

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。

※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

#### 8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	藤本 広巳	確認日	2021/8/10
----	-------	----	-------	-----	-----------

事務事業名	議会史編さん事業費										担当課	部課名	議会事務局議事課			
												新部課名	議会事務局議事課			
	予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目		004	説明	07	課等の長	浅上 修嗣

1. 事業概要

事業開始年度	令和 2 年度	終了(予定)年度	令和 5 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	議会史編さんに関する諸経費						
対象	4. その他						
根拠法令等	その他(要綱等)						
事業実施内容	議会史編さんに係る諸経費の支出について適正な執行を行った。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( : )						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R2年度 支出済額 956 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		報償費	530 千円	編集者等謝礼
		旅費	5 千円	視察旅費
		需用費	421 千円	資料編・年表編製本及びデータ化経費
財源内訳	R2年度 支出済額 956 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
一般財源	956 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和2年度
常時勤務職員※	2.00 人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00 人工
合計	2.00 人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	2.00 人

4. コスト分析

年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
コスト 支出	行政費用 A				24,189
	(1)現金を伴う支出 (千円)				21,172
	事業費(支出済額)				956
	償還金利息				0
	人件費合計(①+②+③)				20,216
	①常時勤務職員等の給与等				14,239
	②会計年度任用職員の報酬等				5,436
	③退職金相当額				541
	(2)現金を伴わない支出 (千円)				3,017
	①減価償却費				0
	②退職給与引当金繰入額				3,017
	③不納欠損額				0
④その他 ( )				0	
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)					55.59 435,121

成果実績	指標名	目標					-	単位
		実績						-
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		議会史の編さんに携わる監修者・執筆者が決まり、具体的な編さんに向け事業が進捗した。					
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			-	-	-	-	-	-

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和2年度末時点の課題	議会史の執筆作業の効率化
(2) 課題解決のための今後の取組	効率的な執筆が行えるよう、編集委員への情報提供などの事務を円滑に進める。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	議会史の編さんに携わる監修者・執筆者などの委嘱を行い、資料・年表編の作成を進めるとともに、編集委員会を設置し、記述編の作成に向け、取組を開始した。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	議会史(資料・年表編)の令和3年秋頃を目途に発刊、議会史(記述編)の編さんについては経費・期間を考慮し、効率的な作成を目指していく。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
21	議会史の編さんに関すること。	無	無	1	1

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。

※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	藤本 広巳	確認日	2021/8/10
----	-------	----	-------	-----	-----------